

Rinnai

2016年度 第3四半期 決算説明

2017年2月7日

- **国内需要は上期より回復傾向であるが期待を下回る**
 - ・ 給湯分野に明るさに見えるが、厨房・暖房分野は伸び悩む
 - ・ 一部の取引先でエネルギー自由化による政策変化あり販売が縮小
(流通在庫調整や納入価格の協力要請あり)
 - ・ 付加価値金額が前年並にとどまり、固定費増分が重荷に
(ただしリンナイ単体の10~12月の営業利益率は11.8%と高水準)
- **海外は現地好調継続も為替影響による円換算ロスが拡大**

中国、アメリカの現地トレンドは変わらず、想定を上回る伸長
- **最需要期の第3四半期で増益に至らず通期業績見通しを修正**

戦略に変更はなく、着実に中長期での成長に向かっている

2016年度 第3四半期 連結決算要点

2

売上高:2433.4億円 (前期比: + 2.8%)

過去最高

為替影響あるも好調な海外現地販売とガスタ一連結化で増収

営業利益:260.4億円 (前期比: Δ 2.3% 利益率: 10.7%)

国内における製品ミックス悪化と厨房・空調の減収影響で減益

経常利益:273.4億円 (前期比: Δ 2.7% 利益率: 11.2%)

営業利益減少に伴い減益

親会社株主に帰属する

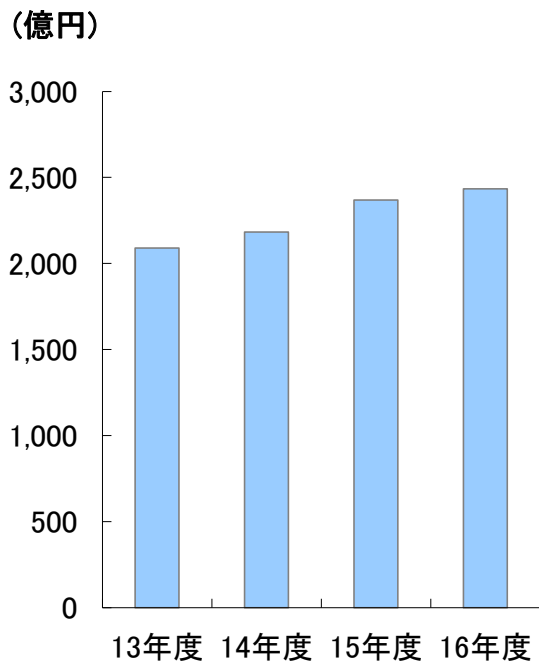
四半期純利益:170.5億円 (前期比: Δ 3.0% 利益率: 7.0%)

経常利益減少に伴い減益

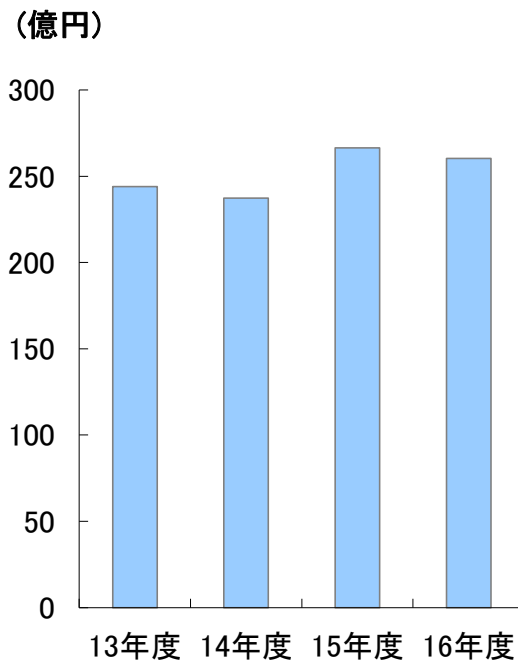
- ・中期経営計画『進化と継承 2017』中間年度は国内の減益をカバーできず計画未達の見込。業績予想を修正

連結業績推移 (第3四半期)

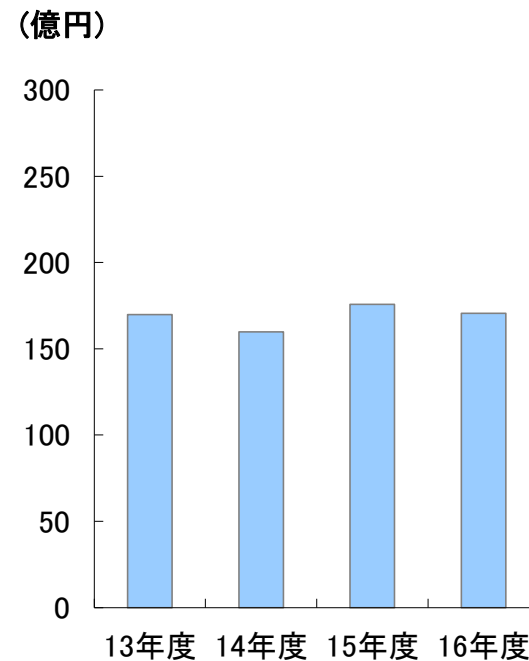
売上高



営業利益



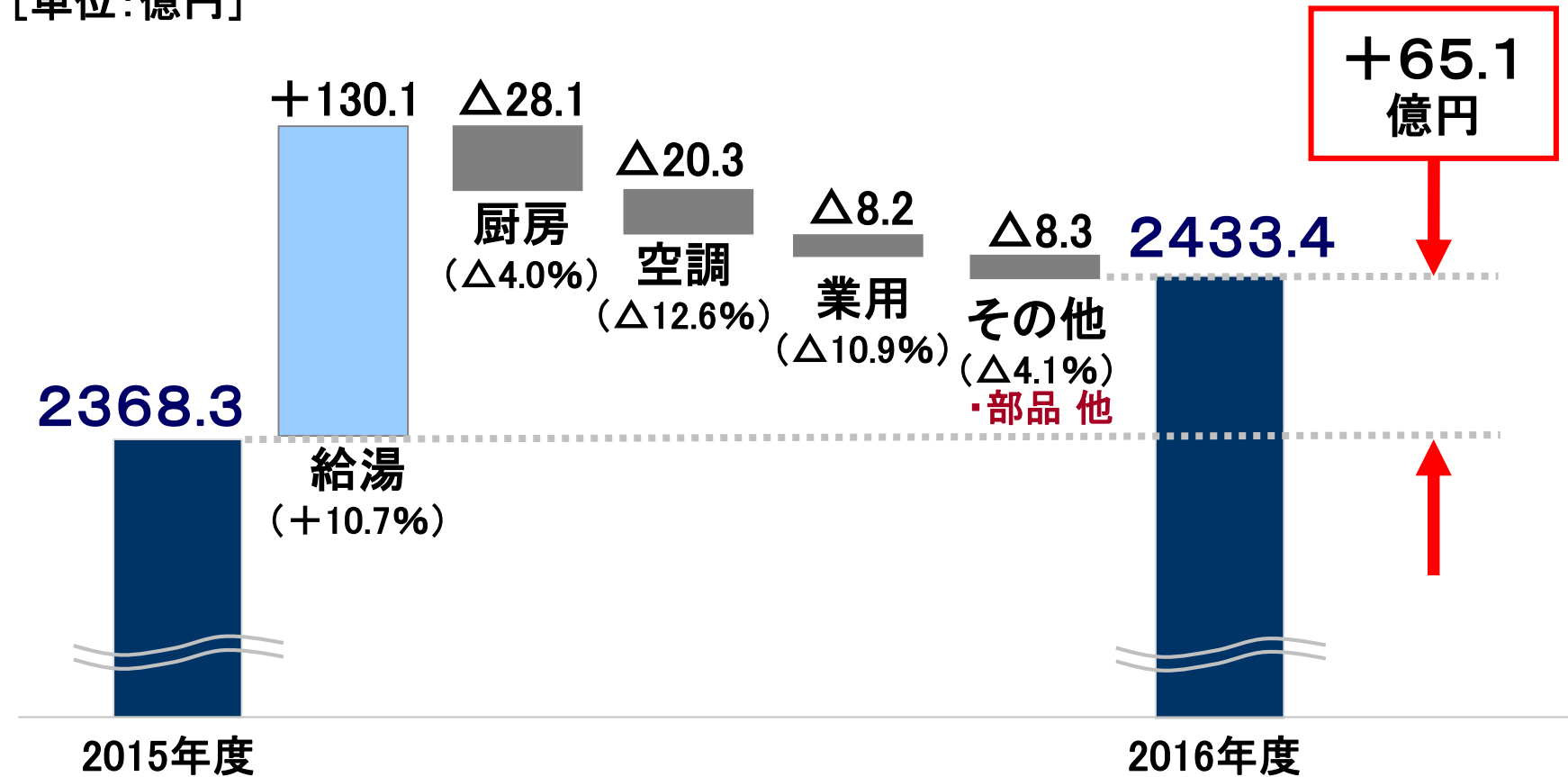
親会社株主に帰属する 四半期純利益



- ・売上高は7期連続の増加で第3四半期累計として過去最高
- ・営業利益率は10%を超える高水準を維持

2016年度 第3四半期 連結売上分析(商品別)

[単位:億円]



- ・給湯分野は国内外で販売好調持続し、大幅増
- ・厨房分野は国内でコンロ減少、海外好調も為替影響により減収
- ・空調分野は国内で低迷、海外でも為替影響により減収

2016年度 第3四半期 連結損益実績内訳

[単位:億円]

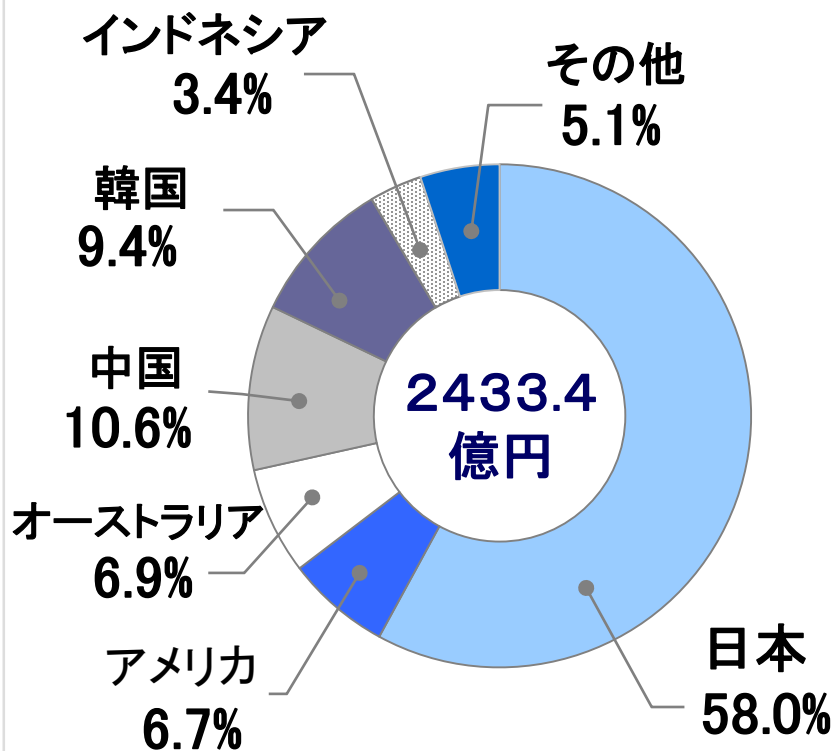
	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
連結	2433.4	+2.8%	260.4	△2.3%	10.7%	△0.5P



	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
リンナイ	1482.1	△0.3%	138.6	△11.6%	9.4%	△1.2P
国内関連	920.2	+25.3%	30.6	+36.1%	3.3%	+0.3P
海外関連	1088.7	△0.6%	93.7	+9.6%	8.6%	+0.8P
合計	3491.1	+5.3%	263.1	△0.7%	7.5%	△0.5P

連結売上高 セグメント(地域)別構成比

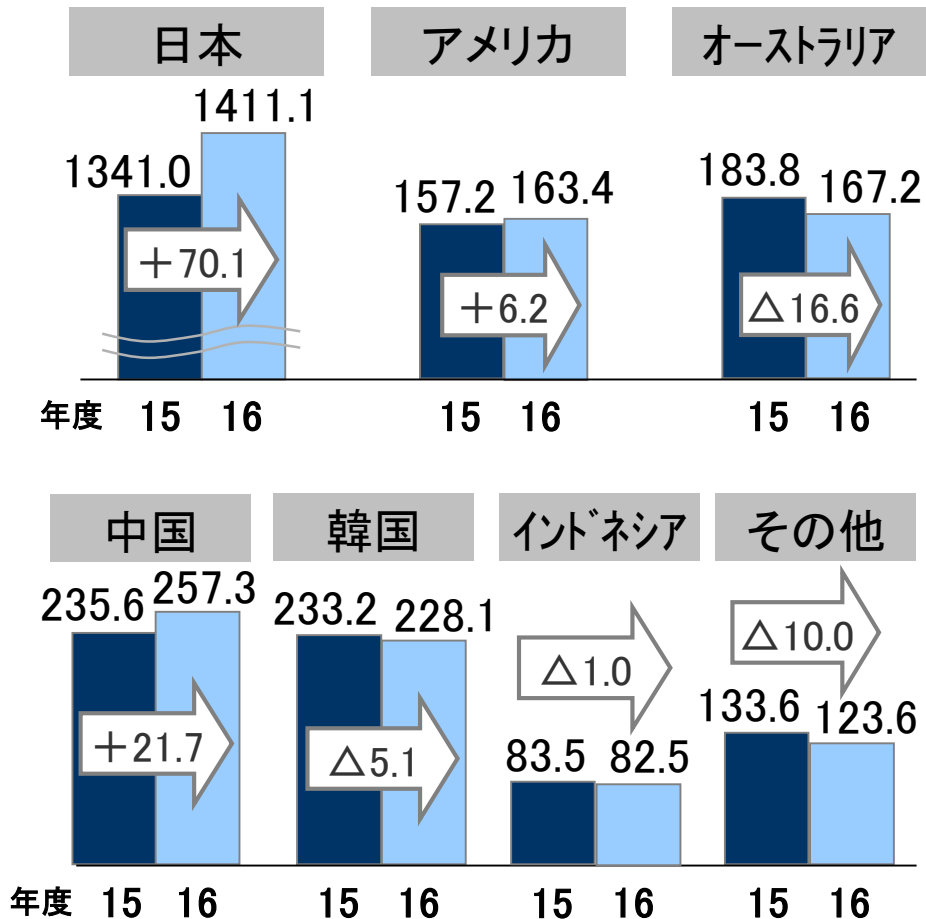
2016年度3Q 売上高



※その他:台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

セグメント(地域)別前年比較

[単位:億円]



商品別売上実績（給湯機器）

[単位: 億円]	2015年度 3Q	2016年度 3Q	前期比 増減率
日本	634.4	742.8	+17.1%
アメリカ	140.3	149.2	+6.4%
オーストラリア	76.5	66.5	△13.1%
中国	202.6	221.7	+9.4%
韓国	100.0	107.3	+7.4%
その他	66.3	62.6	△5.5%
合計	1220.3	1350.5	+10.7%

商品構成比：55.5%



- ・国内は貸家中心での新設住宅着工戸数増加の影響で単能機が伸長
- ・アメリカは好景気および環境政策、中国では生活水準向上に伴い現地販売好調
- ・オーストラリアでは貯湯式給湯器が好調も、タンクレス給湯器の売上が縮小

商品別売上実績（厨房機器）

商品構成比：27.9%



[単位:億円]	2015年度 3Q	2016年度 3Q	前期比 増減率
日本	489.8	479.1	△2.2%
中国	28.4	29.2	+3.0%
韓国	71.6	57.9	△19.1%
インドネシア	76.3	75.0	△1.7%
その他	40.0	36.7	△8.3%
合計	706.2	678.1	△4.0%



日本



韓国



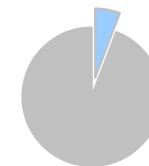
インドネシア

- ・国内は買替用食洗機、レンジフードの販売好調もコンロ減少で売上減
- ・韓国ではコンロの販売が伸び悩み。価格競争激化と為替影響で減収
- ・インドネシアではテーブルコンロ販売が回復。為替影響で売上減少

商品別売上実績（空調機器）

[単位:億円]	2015年度 3Q	2016年度 3Q	前期比 増減率
日本	63.7	51.1	△19.8%
アメリカ	13.9	11.1	△19.7%
オーストラリア	76.6	72.7	△5.2%
韓国	0.5	0.2	△52.8%
その他	6.5	5.8	△10.4%
合計	161.6	141.2	△12.6%

商品構成比：5.8%



日本

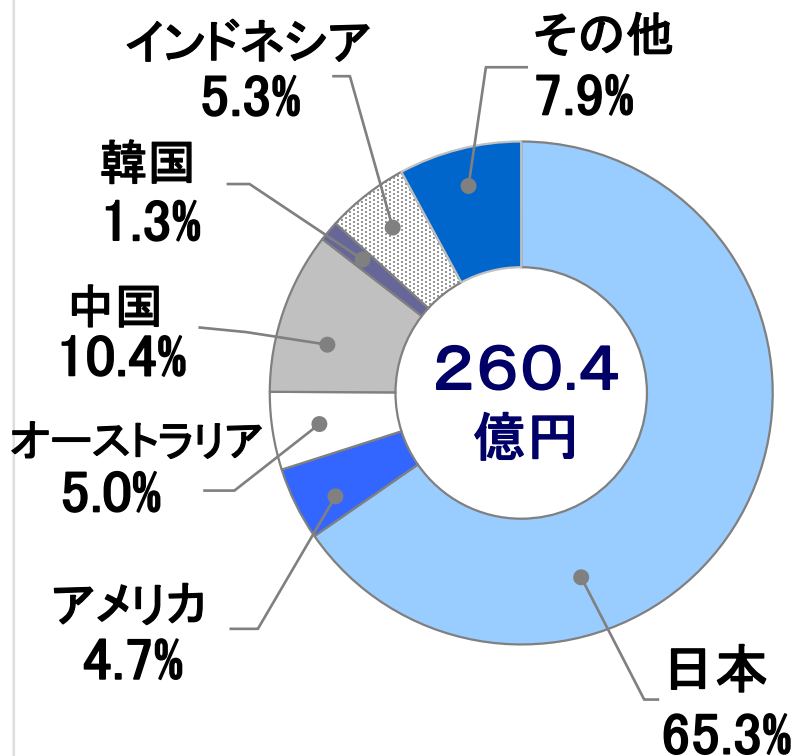


オーストラリア

- ・オーストラリアはダクト式冷暖房システムが好調も暖冬と為替影響あり
- ・日本では主力商品であるファンヒーターの販売台数が減少

連結営業利益 セグメント(地域)別構成比

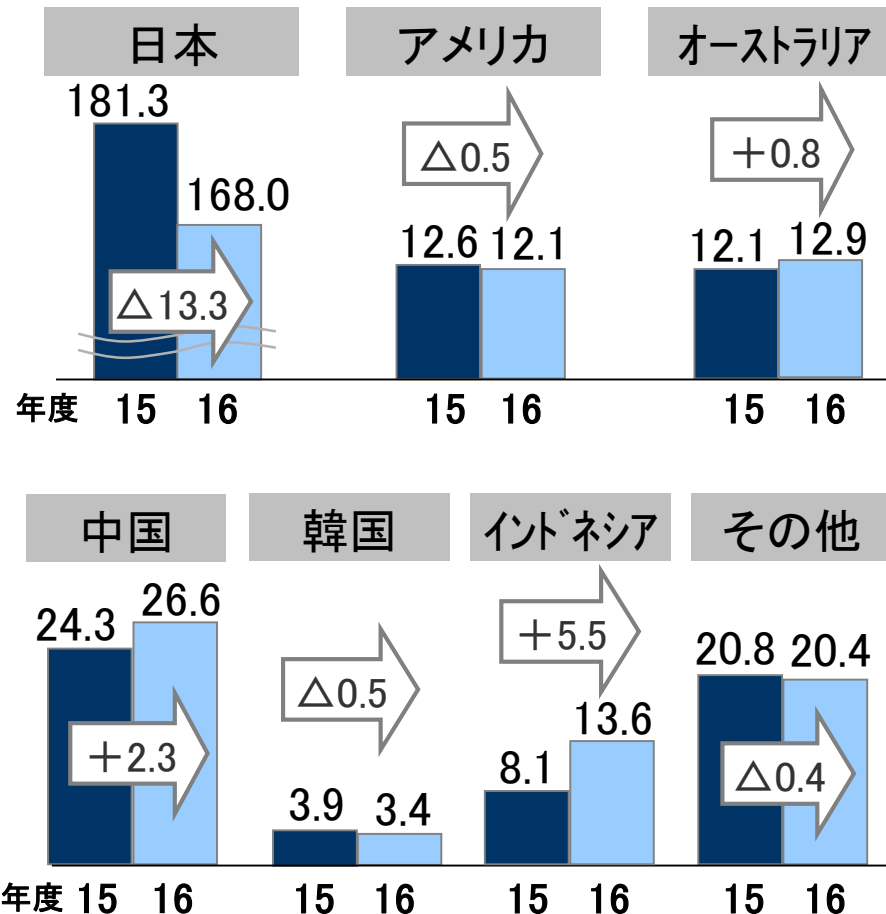
2016年度3Q 営業利益



※その他:台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

セグメント(地域)別前年比較

[単位:億円]



電気銅の動向

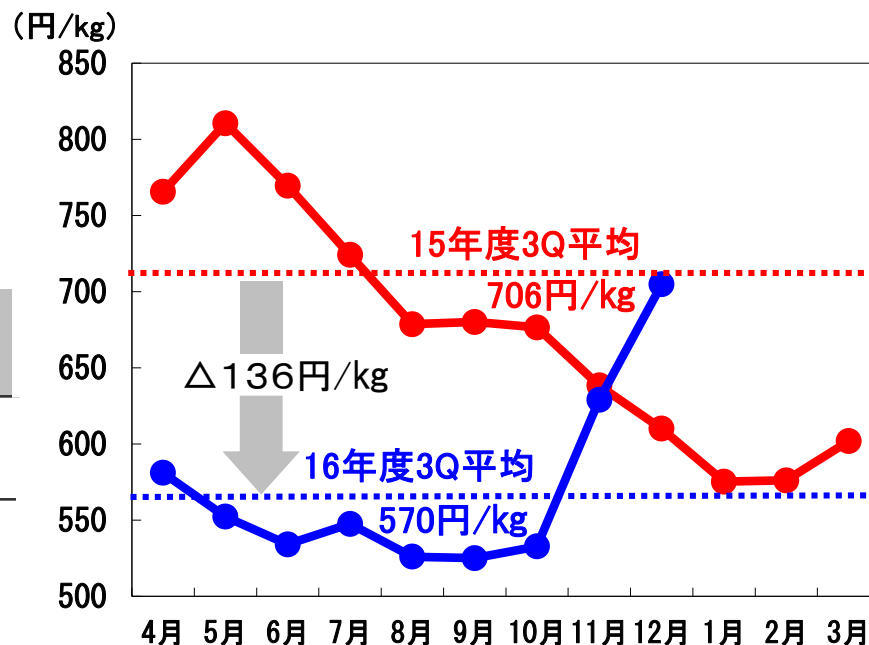
・銅相場は上昇傾向

前年単価を下回り推移

(年初想定:650円/kg)

(円/kg)	15年度 3Q平均	16年度 3Q平均	前期比 増減率
平均単価	706	570	△19.2%

※使用箇所:給湯器(熱交換器等)

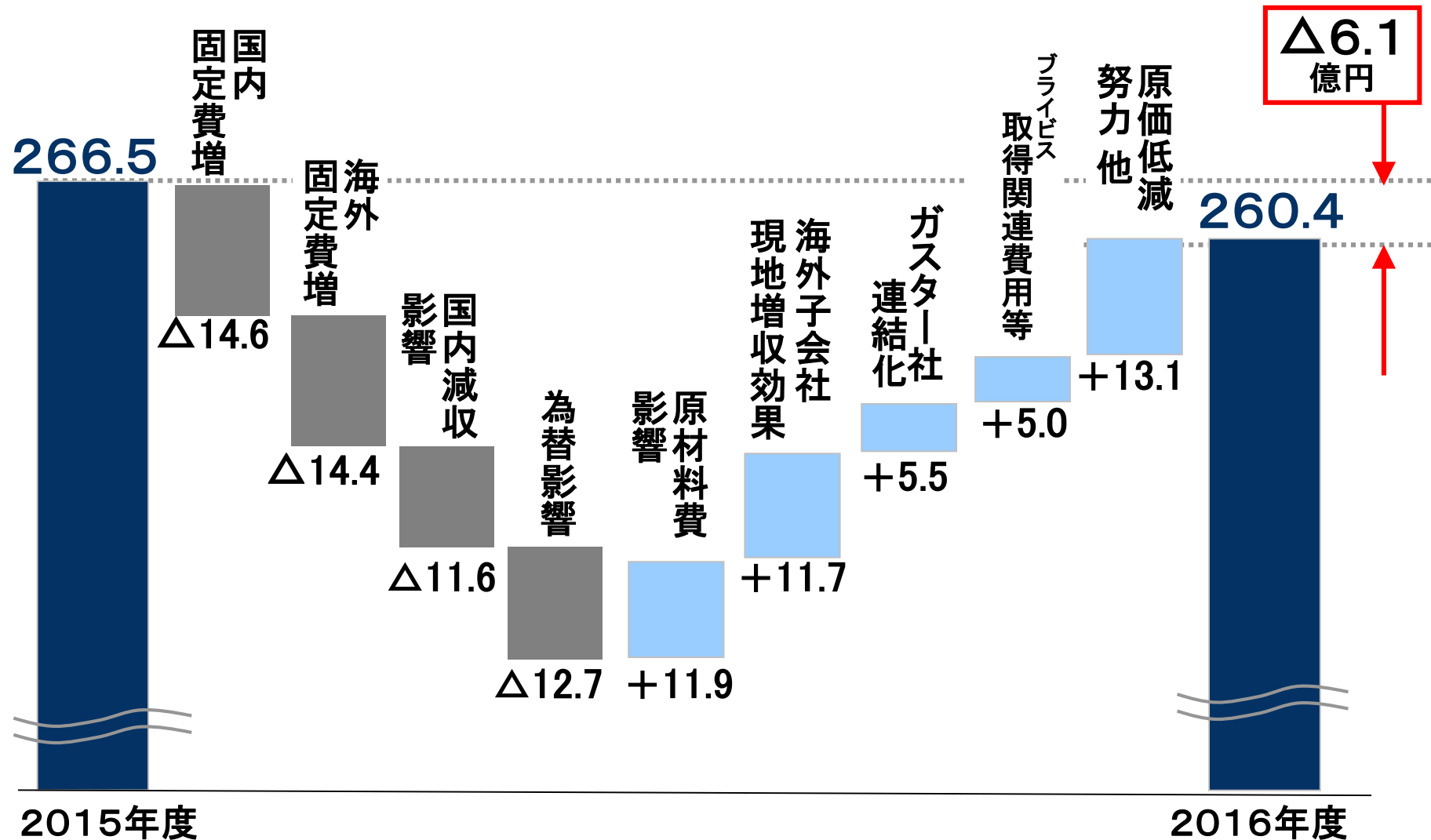


鉄鋼の動向

・鉄鋼材料は昨年より低い水準で推移

2016年度 第3四半期 連結営業利益分析

[単位:億円]



2016年度 通期連結業績予想修正

[単位:億円]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想(A)	3,370	370	380	235
今回発表予想(B)	3,280	330	346	213
増減額(B-A)	△90	△40	△34	△22
増減率	△2.7%	△10.8%	△8.9%	△9.4%
前期実績	3,199	345	358	227
(参考)前年比	+2.5%	△4.6%	△3.4%	△6.2%

円高影響に加え、国内における安価品の比率増加や
厨房・暖房機器の販売数量が伸び悩み、業績予想を下方修正



エコワン タイプ(E)
小売価格:65~91万円
発売日:2016年5月

ECO ONE

空気熱を活用した電気のヒートポンプと
高効率ガス給湯器を組み合わせた
家庭用ハイブリッド給湯・暖房システム



~2016年度 省エネ大賞
「省エネルギーセンター会長賞」を受賞~

(主催:一般財団法人省エネルギーセンター)

2013年度 省エネ大賞「経済産業大臣賞」に続き2度目の受賞
(※当時は第2世代エコワンにて受賞。今回は第3世代エコワン)

特徴

- ・業界最高レベルの
給湯一次エネルギー消費削減率
- ・床暖房運転の省エネ化
- ・スマートフォン連携対応
- ・太陽光発電電力活用モード
- ・家庭用蓄電池での自立運転への対応

GOOD DESIGN
AWARD 2016



給湯器リモコン 300 シリーズ
(MBC-300/301/302/320)



ハイブリッド給湯・暖房システム「エコワン」・ ガス給湯器リモコン 300シリーズ

~2016年度 「グッドデザイン賞」を受賞~

(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)



無線LANに対応し、スマホで操作が可能
部屋にいながらお湯はりやおいだし指示

(※無線LAN対応はMBC-301VC, MBC-302VCのみ)

食器洗い乾燥機

【市場背景】

1990年ごろから市場が拡大し、これから買替えの需要期が到来。
それぞれの使い慣れた仕様に合わせ、新しい機能を搭載した5タイプの新商品を用意。

フロントオープンタイプ



前に扉を開けるタイプ。
庫内の容量が大きいのが特徴。

スライドオープンタイプ



引き出しタイプ。
食器をセットする際にかがまなくても良いのが特徴。

<5ラインアップ発売>

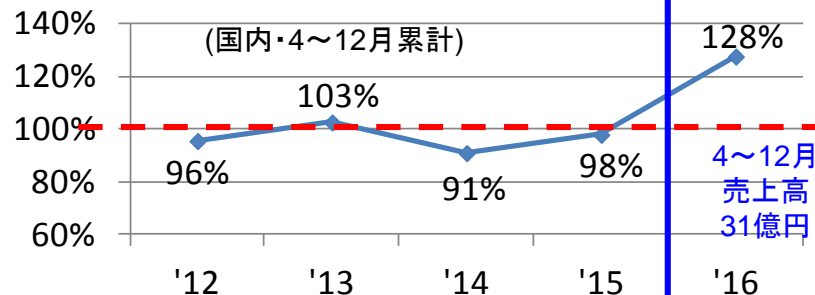
【フロントオープンタイプ】

- 1) 調理器具も入る大容量タイプ

【スライドオープンタイプ】

- 2) 幅60cmワイドタイプ
- 3) 銀イオン搭載のハイグレードタイプ
- 4) スリムデザインタイプ
- 5) 奥行60cmのキッチン対応タイプ

(前年比) リンナイ 食器洗い乾燥機 売上前年比較



【直近状況】

近年にないペースで増加しており
経営貢献度は増している

日本

はやい
乾太くん



RDT-52S

家事の時短化

電気式の約1/3で乾燥

清潔乾燥

天日干しと同様の除菌効果を持ちながら、室内で干したときの嫌なにおいもナシ

業務用ガス衣類乾燥機



RDTC-53S

理美容院・
介護施設向け

耐久性を高め、
洗濯や乾燥頻度
の高い施設向け
に開発

海外



RD-61S (韓国)

中国、香港、イタリア等で販売展開し、特に韓国で急増中

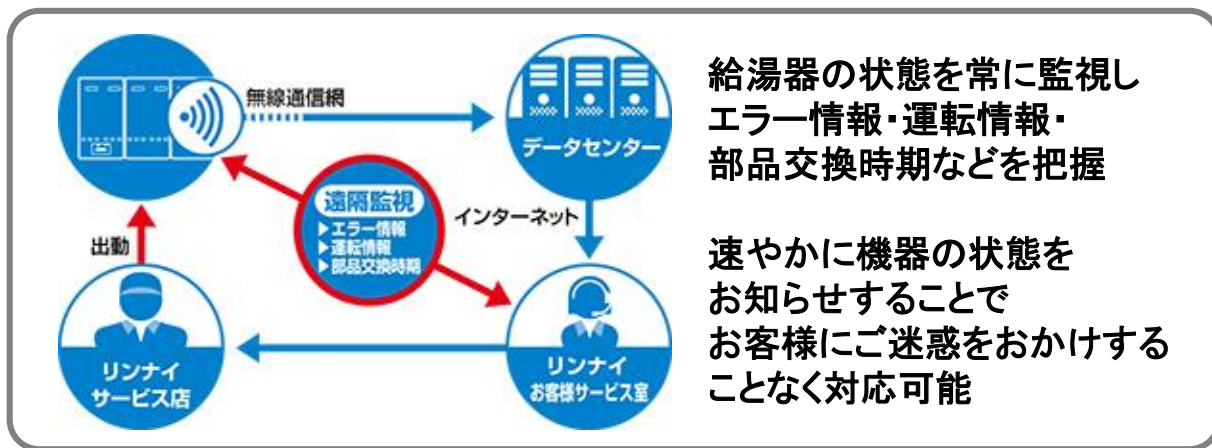
韓国の例

外干しでの健康・環境問題への関心高まる

部屋干しのニーズにより、衣類乾燥機が急増

電気代負担を考慮しガスを選択

業務用給湯器 ～24時間監視システム～



コンロ ～スマホでレシピ転送～



ビルトインコンロ
DELICIA

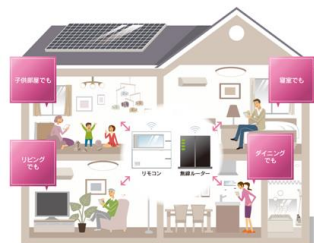
スマホからコンロへレシピを転送して
オート調理。自動で火加減調整



DELICIAPP
デリシアアプリ

スマホの専用アプリで
レシピ検索や料理のワンポイント
アドバイスを表示

給湯器リモコン ～遠隔操作～



専用アプリ
「リンナイ家中
どこでも給湯器リモコン」

部屋にいながらお湯はりやおいだし操作可能



国内（ビジネスモデルの進化を加速させる投資）

製造

エコワンを軸とするシステム商品の合理的生産体制構築



暁工場



エコワン



浴室暖房乾燥機

- ・暁工場 新工場棟の建設
- ・大口工場 再構築に向け工場増築
- ・瀬戸工場 厚生棟のリニューアル
- ・関連会社 事務所・厚生棟建設

開発

- ・新製品開発投資
（エコワン・米給湯器・衣類乾燥機・食洗機等）
- ・生産技術開発体制の強化
（金型・設備等）

営業

- ・営業拠点の機能強化
（中部支社、南関東支店等）
- ・サービス体制の強化
- ・物流機能の強化



中部支社

海外（成長ドライバーへの戦略的投資）

- ・需要拡大に沿った生産拠点の増強（中国、韓国、オーストラリア等の工場建設・敷地拡大）
- ・マーケット拡大と新規市場開拓における販売拠点の強化（中東[ドバイ]、アメリカ、中国等）
- ・生産能力の向上と内製化・合理化設備の強化（インドネシア、中国、韓国等の設備投資）

熱と暮らしを創造する Rinnai

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。